

ふるさとでは登米市です

「安全・安心」登米ブランド誕生

農林産物の安全・安心を基本に、一定の基準以上の品質で商品性の優れた「登米市生まれ登米市育ち」の産品を広くアピールするため、登米市ブランド推進協議会（会長＝布施孝尚市長・以下協議会）では、独自のブランド認証制度を定めました。

そのため、昨年の7月から市内の農業者が生産・製造した農林産物や農林産加工品を募集したところ、23品目の申



井林副市長が生産者に認証書を交付しました

請（9月30日現在）がありました。

協議会では、応募があった品目が認証基準【※】に満たされているかどうかなどを審査した結果、21品目（9団体・個人）を「登米ブランド」として認証しました。

認証されたのは、米山産大豆を使用した「納豆」、エコファーマー制度に基づき栽培された「ストック」、地元食料を原材料とした「みそ」「漬物」などの加工品。生産者の代表者には、12月9日に行われた「第2回地産地消推進のつどい」において、認証書が交付されました。

認証第一号となった、米山納研の鹿野耕史さん（米山）は「これからが登米ブランドとしての信頼づくりになると、思います。その一員として、物づくりを楽しみながら登米市産品を全国に宣伝していきたい」と話していました。なお、協議会では認証申請

を随時受け付けています。次の認証審査は、1月末を予定しています。

※今回認証されたブランド産品および制度については、ホームページで紹介しています。

【問い合わせ】

産業経済部農林振興課
☎0220(34)2716

【※】登米ブランド認証基準

- ◎共通事項
 - 市内で作られているか
 - 市内のPRになるか
 - 食べたい商品か
 - 買いたい商品か
 - 適正な商品表示が行われているか
 - 生産者の顔が見えるか
 - 自然や人にやさしいか
 - 消費者の反応が良好か
 - ◎品目ごと
 - 生産履歴を記載し、いつでも開示できる体制を整備していること
 - エコファーマーを取得していること
 - 農薬・化学肥料削減栽培の栽培基準に適合していること
 - 作物ごとに定める栽培基準に適合していること
 - 環境と調和のとれた持続的な農業を行っていること
 - 市内で生産されたものを主たる原材料とし、確かな加工製造技術を有すること
- ※主なものを掲載。詳しくは担当課へ問い合わせください

登米ブランド認証品目（平成19年12月現在）

No.	商品名	生産者	主な販売場所
1	とちごめ納豆	■米山納研（米山） 代表 鹿野耕史 ☎0220(55)3440	■ふる里センターY・Y（道の駅米山） ■ゆうきの里（仙台市泉中央）
2	コスズの里 プチとちごめ納豆		
3	プチとちごめ豆腐		
4	あやこがね豆腐（もめん・きぬ）		
5	青ばた豆腐		
6	油揚げ		
7	青ばた豆乳		
8	豆乳ババロアずんだ	■鈴根さくら会（米山）代表 主藤正彰 ☎0220(55)2965	■ふる里センターY・Y（道の駅米山）
9	郷の香味噌		
10	キャベツ		
11	梅干し	■平実（米山）☎0220(55)2560	■ふる里センターY・Y（道の駅米山） ■仙台物産展■各地の物産イベント ほか
12	おふくろみそ		
13	みやぎしろめ豆腐	■加工クラブあくり（米山） 代表 平ひろ子 ☎0220(55)2560	■ふる里センターY・Y（道の駅米山） ■個人直接販売
14	青ばた豆腐 黒豆腐		
15	ストック		
16	きねつきもち	■平間子ヨ子（米山）☎0220(55)1847 ■及川優子（迫）☎0220(28)2351	■ふる里センターY・Y（道の駅米山） ■個人直接販売■仙台物産展 ほか
17	ふるさと納豆		
18	丸トウフ	■坂戸レディース（迫） 代表 瀬戸みき子 ☎0220(28)2539	■伊豆沼農産 ■伊豆沼農産■個人直接販売
19	春蘭茶（米）		
20	城下漬	■登米町農産加工クラブ連絡協議会（登米） 会長 主藤とよ子 ☎0220(52)5051 ※平成7年第5回食アメリティコンテスト国土庁（現国土交通省）長官賞受賞	■遠山之里・春蘭亭■県庁（18階）
21	南蛮のつくだに		

園芸振興作物の生産者代表に『リーダー農場』の委嘱状交付

市では農業を重要な産業として位置付け、平成27年度の農業産出額の目標を365億円に設定し、「農業産出額1日1億円」を目指しています。その目標達成のために「1日1億円創出プラン」を策定。園芸振興作物12品目を重点品目とし、品目ごとに新技術の普及拡大や担い手育成に関する相談活動など、総合的な指導・助言活動をする「登米市リーディングファーム（リー

ダー農場）」を設置しました。その委嘱状交付式が、11月16日に市役所中田庁舎で行われ、井林副市長が市内の12経営体に対して委嘱状を交付しました。その後、現在の取り組み状況や今後の方針などについて、活発な意見交換が行われました。

【問い合わせ】
産業経済部農林振興課
☎0220(34)2716



園芸振興作物12品目の生産者代表にリーディングファームの委嘱状が手渡されました

市内のチームが上位を独占

交通安全高齢者自転車大会



布施市長に入賞報告する選手と関係者

第4回交通安全高齢者自転車大会（県交通安全協会主催）が11月10日、宮城広瀬総合運動場体育館で行われました。高齢化社会を迎え、高齢者の自転車事故が増加しているため、交通ルール・マナーを

向上させ、交通事故を防止することを目的に開催。団体・個人の2種目に、県内23地区の交通安全協会から28チームが参加しました。市内から出場した佐沼地区3チーム、登米地区2チームは、日ごろの練習成果を発揮して、団体の部で見事に優勝。さらには、個人の部でも上位に名を連ねました。26日には、選手と関係者ら12人が市役所迫庁舎を訪れ、布施市長に優勝の報告をしました。



リーディングファーム（リーダー農場）一覧（敬称略）

品目	農業者	地区
キュウリ	岩 瀨 晴 男	石越
イチゴ	伊 藤 吉 浩	南方
トマト	倫 三 菜 寿	豊里
ナス	菅 原 孝 孝	石越
ソラマメ	三 浦 力 男	迫
ハウレンソウ	福 田 源 司	米山
キャベツ	及 川 健 吉	米山
ニラ	高 橋 守 守	南方
ニンニク	丸 山 洋 司	東和
キク	猪 俣 博 之	中田
ストック	千 葉 久 三 男	迫
トルコギキョウ	佐 藤 幸 市	迫



団体・個人とも上位を独占した佐沼・登米チーム

結果は次のとおりです（上位入賞者のみ掲載。敬称略）。
【団体】優勝＝登米B、準優勝＝佐沼A
【個人】優勝＝名生忠市（迫）、準優勝＝佐々木若男（豊里）